

家庭で礼拝をささげるための手引き

- 1 聖書と讃美歌、週報（プログラム）、説教メモ、を用意しましょう。
- 2 主の日に（または別の日に）、時間を決め、場所を整えましょう。
できたら教会で礼拝をささげるのに合わせ、午前 10 時 30 分に。あるいはインターネットの配信にあわせるなど。その時刻になったらすべてのことをやめて、用意した場所（食卓でもベッドの上でも）で静まりましょう。
- 3 まず礼拝のために黙祷しましょう。
- 4 次に、礼拝順序に従って、招詞を読み、賛美しましょう。
できれば声を出して賛美してみましよう。1 曲全部でも、1 節だけでもかまいません。
- 5 礼拝のためにお祈りをささげ、今朝の聖書箇所を開き、声に出して読んでみましよう。
- 6 説教メモを、心を静めて読みましよう。
1 人が代表して音読してもいいでしょう。また、環境が整っていれば、動画や音声で、説教を聞くこともできます。
- 7 祈りましよう。感謝を。御言葉への応答を。また友のための執成しの祈りと、願いを。
- 8 献金を取り分けて、後日礼拝でささげましよう。
- 9 もう一度黙祷して、礼拝を終わらましよう。

「イエスは彼女に言われた。『女の人よ、わたしを信じなさい。この山でもなく、エルサレムでもないところで、あなたがたが父を礼拝する時が来ます。救いはユダヤ人から出るのですから、わたしたちは知って礼拝していますが、あなたがたは知らないで礼拝しています。しかし、まことの礼拝者たちが、御霊と真理によって父を礼拝する時が来ます。今がその時です。父はそのような人たちを、ご自分を礼拝する者として求めておられるのです。神は霊ですから、神を礼拝する人は、御霊と真理によって礼拝しなければなりません。』

（ヨハネ 4：21～24）

これはあくまでも一つの例ですから、皆さんが工夫して、一人で、またご家族で、どのように礼拝をささげたか、分かち合ってくださいと嬉しいです。...